



バッハの森通信

第 149 号
2020 年
10 月 20 日発行

一般財団法人バッハの森

〒300-2635 茨城県つくば市東光台2-7-9 <https://www.bach.or.jp>

☎ 029-847-8696 / Fax 029-847-8699 e-mail : info@bach.or.jp

郵便振替 00380-4-16119 一般財団法人バッハの森

みんなで生きよう

心の闇を晴らして

暑い夏でした。それにコロナウィルスの感染終息の予測が全く見えないため、生き苦しい雰囲気覆われたまま、秋を迎えました。世界では死者数が100万人を超え、感染者はますます増え、あちこちで経済活動が停止したため世界は危機的状況だと国連事務総長が報告していました。このような世界で、日本は桁違いに安全な社会を維持していますが、コロナと共存すると強がっても、絶えず感染の恐怖に怯えているようでは、どうい平常心を保つことはできません。

政府は、暗く沈み込んだ社会を、経済の活性化によって立ち直らせようと、諸々の Go To キャンペーンを試みたり、徐々に大人数が集まるイベントを解禁したりしています。感染拡大を恐れながら、こわごわ試みている活動にけちをつける気はありません。しかしこのような活動では、落ち込んだ心の闇を晴らすことができない人々がいることも、忘れてはなりません。

* * *

感染防止のため「三密」を避ける生き方が、広く実施されています。これが正しい感染防止方法であることは証明されており、誰も否定できません。しかし、「三密」を避ける生き方が、本来の人間の生き方の否定であることも事実です。人間は、親子、兄弟で家族を作り、友人たちと群れをつくり、さらには社会を作って集団になって初めて生きることができる生物です。ですから、もし物理的に相互のディスタンスをとらなければならないなら、それを補う精神的な繋がりが、より一層必要なのではないでしょうか。

このような状況と関係があるかもしれない、残念な現象として、最近、著名な若い芸能人たちの自殺が続き、

若い人々の自殺が増えているという報道もありました。他人にはうかがい知れない、それぞれ事情があつてのことでしょうから、無責任なコメントは差し控えますが、これらの人々は、先が見えない不安と、人との繋がりを失った痛みとに敏感に反応したのではないのでしょうか。

そこで、敢えて、必死に生きた古人の言葉を紹介します。紀元前 7 世紀にユダ王ヒゼキヤは重病を患い、預言者イザヤから、もうお前の命はない、という神のお告げを受けました。ところがヒゼキヤの必死の祈りを聞き届けた神が寿命を 15 年延ばしてくれたので、感謝を捧げた祈りの中で、彼は次のように語ります。

「陰府(ヨミ)はあなた(神)に感謝しません。

死はあなたを讃美しません。

命ある者、命ある者のみが

今日の私のようにあなたに感謝できるのです。

命あるかぎり主の神殿で私は音楽を奏でましょう」

* * *

この夏、バッハの森は、つくば市の「オンラインによる文化芸術奨励事業」に応募して、動画を作成しました。審査を通過すれば、これをつくば市が 10 月中旬以降、ユーチューブで公開します。本号の 2~3 頁に、この動画「クリスマス物語」を掲載しました。残念ながら音声はありませんが、影絵と文章を読んで楽しんでください。このプロジェクトに直接参加した皆さんに感謝し、お名前をあげさせていただきます。(石田友雄)

オルガン: 宮本とも子

リコーダー: 比留間恵、深谷律雄

ハンドベル: 岩渕倫子、比留間恵、深谷律雄、

別所香苗、別所直樹

声楽アンサンブル: 岩渕倫子、熊谷徹、深谷律雄、

別所直樹、三縄啓子

斉唱: 会衆 太鼓: 比留間恵 朗読: 岩渕倫子

影絵: 比留間恵、別所香苗

撮影、録音、編集: 別所直樹

影絵と音楽と朗読でつづる クリスマス物語

先の見えない不安に覆われた今、昔の人たちが平和を待ち望んで
語り伝え歌い伝えてきたクリスマスの物語と音楽に
明るい未来への希望を探し求めてみませんか？

制作：一般財団法人 バッハの森



今から 2000 年前のある日、ガリラヤのナザレに住む乙女マリアに天使が現れました。
「おめでとう。貴女は神様からお恵みをいただいたので、男の子を産みます。」

オルガン: J.S. バッハ「幸いなるかな、われ主を得たり」(BWV 147/6)



マリアが答えました。
「どうしてそのようなことがあるのでしょうか。私は男の人を知らないのに。」
すると天使が言いました。
「神様に出来ないことは何一つありません。この子は偉い人になります。」
そこでマリアは答えました。
「お言葉通りになりますように。」

リコーダー二重唱:「高きみ空より」



時が過ぎ、マリアのいいなずけヨセフは、身重のマリアを連れ、住民登録をするため、ユダヤのベツレヘムに旅立ちました。ヨセフがダビデ王家の子孫だったからです。

リコーダーと太鼓: T.スザート「ロンド 私の友達」



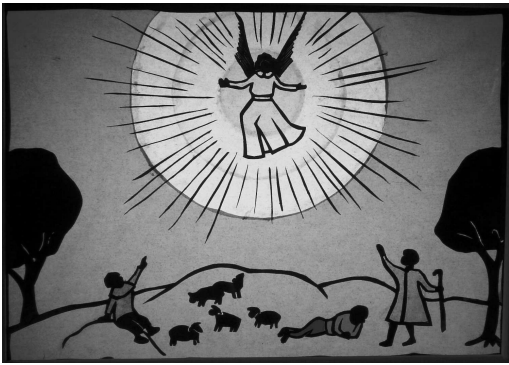
ベツレヘムに着くと、宿屋はどこも満員でした。

リコーダーと太鼓: T.スザート「ロンド 私の友達」



ようやく泊まれた馬小屋で、マリアは月が満ちて男の子を産み、産着にくるんで飼い葉桶に寝かせました。

ハンドベル:「昔、まぶねにイエスさま」



その夜、町外れの野原で、羊飼いたちが羊の群れの番をしていました。すると突然、天使が現れて告げました。

「今日、ダビデの町ベツレヘムで救い主がお生まれになった。」

ハンドベル:「み使い天(ア)より」



そこに大勢の天使が現れ、神様を讃美して歌いました。

「いと高いところにいます神様に栄光がありますように。地には平和が、神様のみこころにかなう人たちにありますように。」

ハンドベル:「み使い天(ア)より」



この男の子が産まれたとき、東の国で博士たちが天に輝く星を見つけました。その星に導かれてベツレヘムまで来ると、その星は男の子がいる馬小屋の上で止まりました。

声楽アンサンブル:「初めのノエルを」



大喜びした博士たちはその子を拝み、持ってきた宝物を捧げました。それから 2000 年の間、世界中の人たちは、世界が平和になることを願って、この子の誕生日である「クリスマス」をお祝いしてきたのです。

会衆斉唱とオルガン:「来たれ、友よ、ベツレヘムに」

日誌 (2020. 7. 1～9.30)

7. 1, 8, 15, 22, 29 音楽資料整理 参加者各 2 名。
7. 4, 8, 18 つくば市オンラインによる文化芸術奨励事業
参加の検討会 参加者 5, 2, 7 名。
7. 5, 22, 29, 31 芝刈り、草取り、剪定 参加者 2, 1, 1, 2 名。
7. 18 運営委員会 参加者 4 名。
8. 1, 2, 23 草取り、剪定 参加者 2, 1, 1 名。
8. 5 オルガン修理 参加者 2 名。
8. 5, 13, 19, 27 音楽資料整理 参加者各 1 名。
8. 29 文化芸術奨励事業のオルガン動画作成 参加者 4 名。
8. 30 文化芸術奨励事業の音楽動画作成 参加者 6 名。
9. 1 「秋のシーズン」開始
9. 4 音楽資料整理 参加者 1 名。
9. 5 運営委員会、動画試写会 参加者 7 名。
中止 「歌って笑ってハンドベル」は参加者なく中止。
9. 16 つくば市文化芸術応援プロジェクト参加の相談
参加者 3 名。
9. 19, 20 ワークショップ 参加者 12, 15 名 (+リモート
1 名)。
9. 21～23, 28 植栽整理 (鈴木造園)

J. S. バッハの音楽鑑賞シリーズ

コラールを歌おう

カンタータ入門 (コラールとカンタータ)

9. 12 コラール「誉め称えよ、わが光の主」、オルガン：
笠間きよ子。参加者 10 名。
9. 26 466 回、三位一体祭のカンタータ「誉め称えられよ、
主は」(BWV 129)；オルガン：S. カルク-エラート
「おお神よ、あなた、善き御神よ」(Op. 65)、笠間
きよ子。参加者 12 名。

学習コース

- バッハの森・クワイア (混声合唱) 9. 12/13 名、9. 26
/13 名。
オルガン音楽研究会 9. 11/9 名、9. 25/9 名。
コラール研究会 9. 11/7 名、9. 25/5 名。
クラヴィコード・オルガン教室 9. 4 /3 名、9. 25/3 名。
オルガン・クラブ 9. 18/2 名。

- ハンドベル・リンガーズ 7. 12/8 名、8. 23/11 名、
9. 13/5 名。
聖書入門 9. 12/4 名、9. 26/6 名 (+リモート 1, 2 名)。
声楽教室 9. 5/2 名、9. 19/2 名。
オルガン、クラヴィコード、チェンバロ練習
6. 27/2 名、7. 1/2 名、7. 2/1 名、7. 3/1 名、
7. 10/2 名、7. 14/1 名、7. 15/2 名、7. 17/1 名、
7. 18/1 名、7. 22/1 名、7. 25/1 名、7. 29/1 名、
7. 31/1 名、8. 1/2 名、8. 5/1 名、8. 6/2 名、
8. 7/2 名、8. 8/1 名、8. 23/1 名、8. 26/1 名、
8. 27/1 名、8. 28/2 名、8. 29/1 名、9. 2/2 名、
9. 3/2 名、9. 4/4 名、9. 9/2 名、9. 10/1 名、
9. 11/2 名、9. 12/1 名、9. 16/2 名、9. 18/3 名、
9. 19/1 名、9. 20/1 名、9. 23/4 名、9. 24/2 名、
9. 25/1 名、9. 26/1 名、9. 30/1 名。

寄付者芳名 (2020. 7. 1～9. 30)

一般寄付

下記の方々から計 54,000 円のご寄付をいただきました。

建物維持積立寄付

下記の方々から計 44,000 円のご寄付をいただきました。

オルガン修理積立寄付

下記の方々から計 42,000 円のご寄付をいただきました。

寄贈

下記の書物と指揮台が寄贈されました。

Biblia (Die Luther-Bibel von 1534, Vollständiger
Nachdruck), Vol. I, II
M. Petzoldt, Bach-Kommentar, Band III, IV,
Bärenreiter, 2018